

*** みんな仲よし 夢ある子ども ***

ぶた
の
す
い
るさと大好き、ふれ合い支える子
のしく学び、考える子
よい心で、やさしい子
つもすこやか元気な子

ニツ井小だよ！

能代市立ニツ井小学校
令和3年4月19日（月）No.3

おいしい給食いただきます！ ～1年生「給食ボランティア」～

13日から1年生の給食がスタートしました。
これまでは、初めての給食に、先生たちがハラハラドキドキしながら給食の準備と片付けをしていましたが、今年、婦人会のみなさんが、力強い助っ人として給食のお手伝いをしてくださいました。

そのため、配膳から食事、片付けまでトラブルなく、非常にスムーズで、子どもたちはもちろん、先生方も非常に喜んでいました。

その効果のためか、1年生の残食は、ほぼゼロ。給食を毎日、美味しくペロリと平らげています。

婦人会のみなさん、いつもありがとうございます。

コロナが収まったら一緒に給食を食べましょう。



数万年前の空気を感じて！

～今年も「南極の氷」が届きました～



毎年、砕氷艦「しらせ」で南極地域観測隊に参加している本校卒業生の成田枝里香さんから、今年も「南極の氷」のお土産が届き、早速、全校で理科の時間に様々な観察や実験を行いました。

市販の氷と比較して「南極の氷には小さな泡の粒がある」「パチパチと音がする」ということに気づき、水の中に入れると炭酸のように泡が出ることを確かめていました。この気泡は、はるか昔の数万年前の空気が氷の中に閉じ込められていることを知ると、どの学年の子どもたちもとても驚いていました。



成田さんのおかげで、本校の子どもたちは貴重な体験をすることができます。毎年、本当にありがとうございます。

子どもたちを健やかに育てるために ～保護者のみなさまへのお願い～

12日のPTA総会で、保護者のみなさまにお願いしたことについて、確認の意味で再度掲載します。

総会終了後に歩いて登下校する子どもが増えたり、自学ノートに赤を入れたりくださった保護者の方が増えたりと、私のお願いを理解していただき、大変嬉しく思っています。この1年、学校・家庭・地域が連携・協力して「健やかな二ツ井の子どもたち」を育てて行きましょう。

【子どもたちの学力向上に向けて】



① 「早寝 早起き 朝ご飯」

・朝スッキリ目覚めないと学習内容が頭に入りません。そのために早寝早起きを心がけましょう。また、朝ご飯をしっかりと食べてこないと学習に集中できません。朝の時間に余裕をもってご飯を食べさせてください。(パンと牛乳よりご飯と味噌汁です)

② 生活リズムの確立を (サイよりソウで)

・朝、8時は教室に入りましょう。そのため、何時に家を出るのか、何時にご飯を食べるのか、何時に起きるのかを逆算させてください。「起きなサイ」「ご飯を食べなサイ」「早く着替えなサイ」ではなく、「6時に起きるソウ」「6時30分にご飯を食べるソウ」「7時に家を出るソウ」と家の人に言われて動くのではなく、自主的に動く子どもにしましょう。

③ 宿題・家庭学習・持ち物の見届けを

・「宿題やったか」「勉強しなさい」と言うだけではなく、どんな宿題が出たのか、どんな家庭学習をしているのか見てあげてください。「頑張っているね」「字が丁寧だね」と励ましの言葉をかけてあげてください。低学年であれば、答え合わせや丸つけをしてあげるのもいいでしょう。寝る前に、時間割やお便りを見て、いっしょに忘れ物がないか確認してあげてください。



【たくましい子どもに向けて】



① 「基本的な生活習慣」の確立を

・「早寝早起き」「夜の歯みがき」「前日の準備」「勉強時間」など、きちんと時間を決め、毎日の習慣にしましょう。特に9時以降のゲーム・動画鑑賞・友だちとのSNS通信は、御法度です。

② 歩いて登下校させましょう

・「足は第二の心臓」とも言われ、歩くことで体が丈夫になります。「荷物が多いからかわいそう」「雨に濡れるとかわいそう」という情けは、子どものためになりません。子どもたちは、歩くことで季節を感じたり、社会性を身に付けます。ぜひ、心を鬼にして歩いて登下校させましょう。



③ 忘れ物を届けるより、忘れないよう見届けを

・忘れ物をして先生がきちんと対応してくれます。忘れ物をしないよう前日に時間割やお便りを見て一緒に準備をするなど見届けをお願いします。



④ 様々なことにチャレンジを

・感性豊かな人間に育つためには、五感を磨くことが大切です。自然体験はもちろん、安全に配慮しながら火の扱い方、ナイフや包丁などの道具を使った活動をどんどんさせてください。